

## ◆ 事務局

### 建築関係技術者のための「監理技術者講習」 (DVD講習)のスケジュール

回	開催日
⑤	令和5年11月10日(金)
⑥	令和6年3月22日(金)

会場:富山県建築設計会館3階

時間:受付9:00開始 講習+試験9:30~17:25

※詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

### 「令和5年度既存住宅状況調査技術者講習」 (オンライン講習)の日程について

令和2(2020)年度に受講された方は今年度が更新年度となります。他団体で資格取得された方も、建築士会の講習で更新が可能です。今年度の対面講習は終了しましたので受講をご希望の方はオンライン講習にお申し込みください。

区分	回	学習期間(オンライン)	申込締切
更新	10月後期	10月16日(月)00:00~ 10月31日(火)23:59	10/2(月)
	11月前期	11月1日(水)00:00~ 11月15日(水)23:59	10/18(水)
	11月後期	11月16日(木)00:00~ 11月30日(木)23:59	11/2(木)
	12月前期	12月1日(金)00:00~ 12月15日(金)23:59	11/17(金)
新規	11月	11月1日(水)00:00~ 11月15日(水)23:59	10/18(水)
	12月	12月1日(金)00:00~ 12月15日(金)23:59	11/17(金)

受講料:更新17,000円 新規21,450円

申込先:日本建築士会連合会ホームページからWEB申込

※詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

### 「令和5年度建築士定期講習」の日程について

令和2(2020)年度に受講された方は今年度が受講年度です。申込用紙の窓口配布はありませんので、ご入用の方は建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードしてください。3年前に普及センターの建築士定期講習を受講され

た方には、年度初めに普及センターから申込用紙が郵送配布されています。

会場コード	日程	会場	講義	定員
3B-04	10月5日(木)	高岡文化ホール	DVD	締切
3B-05	11月15日(水)	サンシップとやま	DVD	40
3B-06	令和6年 3月21日(木)	サンシップとやま	DVD	84

時間:9:20~17:30

受講料:12,980円(消費税・テキスト含む)

申込先:建築士会事務局 平日9:00~17:00

問合せ先:建築士会事務局 担当:佐藤

※詳細は本会ホームページをご覧ください。

## ◆ 女性委員会

### 「国宝勝興寺見学会」開催のご案内

日時:令和5年11月11日(土)

会場:雲龍山勝興寺 高岡市伏木古国府17番1号

電話:0766-44-0037

※公共交通機関もしくは、JR伏木駅前観光駐車場をご利用ください

スケジュール:

13:00~ 受付(勝興寺総門にお集まりください。)

13:30~15:00 見学会(勝興寺修復工事の内容と建築物の特徴について)

15:00~15:30 まちあるき(勝興寺~北前船資料館前)

講師:高岡市教育委員会文化財保護活用課 上村文則氏

内容:23年にもおよぶ『平成の大修理』を終え、昨年12月に国宝に指定された「勝興寺」の見学会です。江戸時代後期から受け継がれた勝興寺の魅力を体感しましょう!皆さんのご参加、お待ちしております。

建築CPD:申請予定(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順30名(女性に限らずどなたでも参加できます)

参加費:(士会会員)無料、(学生)500円、(一般)1,000円

※別途、拝観料(個人料金)500円が必要です。団体料金(20名以上、400円)が適用された場合は、後日参加者あてにご連絡します。

申込先:氏名、連絡先、所属を記入の上、メール又はファックスで下記まで

E-mail:women@toyama-kenchikushikai.or.jp

FAX:076-482-4448(富山県建築士会)

申込期限:令和5年10月31日(火)まで

問合せ先:女性委員会 担当:稲田(上記申込先に同じ)

詳しくは富山県建築士会ホームページ『建築士会からのお知らせ』をご覧ください。

#### ◆ 婦負支部

### 富山ブロック研修事業「県外視察(福井県)」のご案内

日時:令和5年10月21日(土)~22日(日)

視察先:福井県内博物館視察(年縞博物館、一乗谷朝倉氏遺跡博物館、恐竜博物館)

内容:

内藤廣氏が設計した2つの博物館 年縞博物館(2018年9月開館)、一乗谷朝倉氏遺跡博物館(2022年10月開館)そして、今年増築されリニューアルした福井県立恐竜博物館(本館2000年竣工 黒川紀章氏設計)を視察します。

1日目 富山市各地 → 年縞博物館(三方上中郡若狭町) → 三方五湖レンボライン → 福井市内宿泊

2日目 一乗谷朝倉氏遺跡博物館(福井市) → 福井県立恐竜博物館(勝山市) → 富山市各地

建築 CPD:申請中

定員:先着順20名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 30,000円 会員外 5,000円増

(往復バス代、宿泊費、視察代含み 飲食代は別途15,000円程)

申込先・申込期限:令和5年10月6日までメール又はファックスで下記まで

(E-mail:mizu252@cty8.com FAX:076-455-2090)

問合せ先:婦負支部 担当:水上(TEL:076-455-1112)

#### ◆ 新川支部

### 「にゅうぜん商工フェア~まつりんびっく2023~」開催のご案内

日時:令和5年10月22日(日)10:00~14:00

会場:入善まちなか交流施設 うるおい館(入善町入膳5232-5)

内容:入善町の旬な味覚や地場産品などの特産物販売、町内企業を中心としたオリジナル技術や製品・サービスなどを一同に体験できるイベントに出展します。会場(うるおい館2階イベントホール)に住宅相談のブースを設置し、木造住宅倒壊模型(ピノキオぶるる)の実演を行うとともに、木造住宅耐

震診断の受付や改修などの相談を受けます。是非、会場にお越しください。

参加者:どなたでも参加できます。

参加費:無料

問合せ先:新川支部

担当:岡(TEL:0765-72-2421、FAX:0765-72-2423)

#### ◆ 富山県土木部建築住宅課

### 被災宅地危険度判定士講習会のご案内

県では地震等により宅地が大規模かつ広範囲に被災した場合に、二次災害防止を目的とする被災宅地危険度判定を実施するため、被災宅地危険度判定士の認定登録を行っているところです。この認定登録の前提となる令和5年度の講習会を下記のとおり開催しますので、積極的なご参加をお願いいたします。

日時:令和5年11月2日(木)13:30~16:00

会場:富山県防災危機管理センター3階研修室3-A~C

(富山市新総曲輪1-7)

内容:(1)被災宅地危険度判定制度及び認定登録について

(2)被災宅地危険度判定技術及び被災宅地危険度判定活動の実態について

その他:

\*登録には要件があります。詳細は下記URLをご確認ください。(一級建築士であれば登録できます。)

<https://www.pref.toyama.jp/documents/5558/youkenichiran.pdf>

\*登録された判定士の方には、災害時に判定活動への参加を要請することがあります。

\*申込みされた方に対して、受講券の発行等は致しませんので、あらかじめご了承ください。

\*登録判定士のうち、令和5年度末が有効期限となっている方及び平成29年度以前に認定登録を受け更新されていない方も講習会を受講しなければ更新及び登録を受けることができません。

申込先:電子申請(下記URL又は右のQRコード(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です)から)



<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/CUSgRBuS>

問合せ先:富山県土木部建築住宅課

住みよいまちづくり班(TEL:076-444-3359)

申込締切:令和5年10月20日(金)

## 木造建築物技術講習会報告（新川支部）

日 時：令和5年7月22日（土）13:30～16:30

場 所：滑川市民交流プラザ

見学先：㈱A T A事務所（滑川市北野 418-2）

参加者 33名（講師及びスタッフ含む）

新川支部では、滑川市内でC L T造の建築物が施工されているとのことから、C L Tを活用した建築物の技術をうかがうとともに、県産材の活用が求められるなか、県産材の活用について多くのノウハウを持つとやま県産材需給情報センターの取り組み等について講演をいただくこととしました。

<とやま県産材の活用について>

講師：とやま県産材需給情報センター上田純和氏

当センターは平成30年4月から林業、木材、建築設計団体により運営され、これまで様々な種類の県産材を大量に調達する必要がある公共建築物等に対し、その要請に応じ、川上から川下までトータル的なアドバイスを行うことにより、県産材の需給マッチングに取り組んでおられます。近年は、県産材特記仕様書や使用頻度の高い製材品をリストアップした「とやま県産木材規格 構想版」を取りまとめることで、効率的なサプライチェーンの構築の支援を行うとともに、今後は県産材利用のコストダウンに取り組むこととしているそうです。また、「県産材の流通における問題と課題」として、①木材は適材適所での活用が重要、②新川地区にはJ A S認定工場が少ない、③木材生産地に対し必要な断面寸法・長さの製材情報を提供し、伐採し

てもらふことが重要との説明がありました。

我々、とやまの建築士は、地球温暖化防止、地域経済振興、生態系維持に効果がある県産木材を使うことによるサステイナブルな社会の形成に寄与すべきと感じました。

<C L Tを活用した㈱A T A事務所について>

講師：㈱A T A 代表取締役 青谷敏男氏

㈱A T Aは中・大規模の木造構法の開発とそれに付随する建築金物の製造販売を行う企業です。新事務所は、主用途は、1F/倉庫、2F/事務所、構造は、木造2階建て、在来軸組構法にC L T耐力壁（銘建工業、山側：赤松・杉HB、海側：ヒノキ・杉HB、魚津側：トドマツ、富山側：杉）、構造材（柱・梁）は、欧州赤松集成材、延べ面積525㎡（1F/318㎡、2F/207㎡）、外壁・内壁共に木材保護塗装、工期6ヶ月です。木造トラスは、柱・梁とA T A製のタイバーや金物によるハイブリッド架構となっており、併せて、耐震壁のC L Tパネルが基礎・柱・梁に金物接合となっています。また、本構造は、「組み・バラシ」を前提に設計されており、解体し、次の場所に移設することも可能とのことでした。また、大阪万博の仮設のパビリオンとしても、この構法により、多く受注されているそうです。

これまでC L T材は、特殊な意匠を実現するための材料と考えていましたが、サステイナブルな汎用材として利用する考え方が今後強くなっていくのではないかと感じました。

（新川支部 吉野博行）



講習受講状況



㈱A T A事務所外観



㈱A T A事務所内観



## 女性委員会 令和5年度 スマホカメラ講座 報告書

開催日：令和5年9月2日（土）10：00～12：00

開催場所：よいところ井波（南砺市井波 3110-1）

講師：中西 優氏（フォトグラファー）

参加人数：15名（会員9名 スタッフ含む、一般5名、会員家族1名）

誰もがスマートフォンで気軽に写真を撮影する時代ですが、ただ撮影するだけではなく、SNS やHP にアップされている写真のように上手く撮影したい！もっと被写体を魅力的に撮影したい！スマホだけでカッコいい写真を撮影したい！と考え、令和5年度1回目の企画は、スマホカメラ講座を開催しました。

講師は石川県在住のフォトグラファー中西 優さんにお願しました。中西さんは、個人のポートレート撮影から、企業からの依頼で様々な建物撮影を行っておられ、また撮影だけでなく、一般の方向けのカメラ講座も多数行っておられ、今回の企画にピッタリな先生です。

講座の前半は、よいところ井波にて座学を行いました。写真撮影を行う前に、スマホの機能・操作に関するアドバイスもあり、知らなかった機能が多く参加者からも「ホントだ！」の声が聞こえてきました。今回は、参加者から講師への質問が予想を超えて多くあり、参加者の今回講座への興味が窺えました。



講師の話聞きながら、真剣にスマホを操作。普通の講演会では見られない光景です。

会場全体の様子。講師と距離が近く質問も飛び交いました。



後半は国の登録有形文化財に指定されている斎賀邸「やえもんや」を見学、写真撮影会を行いました。井波の豪商であった斎賀邸の館内の説明を受けた後、実際に写真撮影を行ったのですが、参加者の方々も、入り口ではしゃがんで撮影してみたり、蔵内では照明を消してみたり、普段はあまり行わない撮影方法で前半のアウトプットがなされていたと思います。現地解散後も講師に撮影テクニックを訊く参加者もあり、実践的で楽しめる講座になったと感じました。



参加者全員での集合写真



先生の指導による構図



館内の説明を受けている